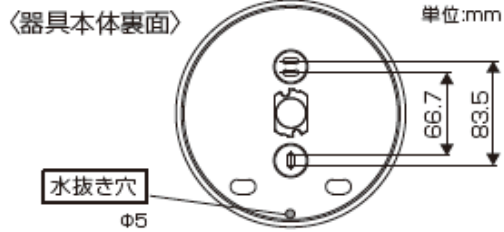


LED浴室灯の取り付け・配線方法について

(円型／角型 IRCLシリーズの場合)

取り付け・配線方法

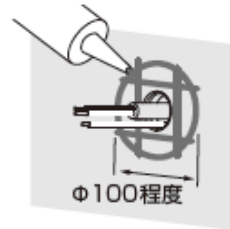
■取付穴 (裏面スポンジは省略しています)



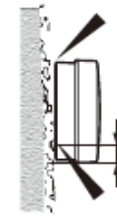
水抜き穴の準備

- 水抜き穴は垂直面への取り付け時のみドライバーなどで押し込み開口してください。
- 天井面への取り付け時は開口しないでください。
- 開口後は水抜き穴を塞がないように取り付けてください。

〈防水処置〉



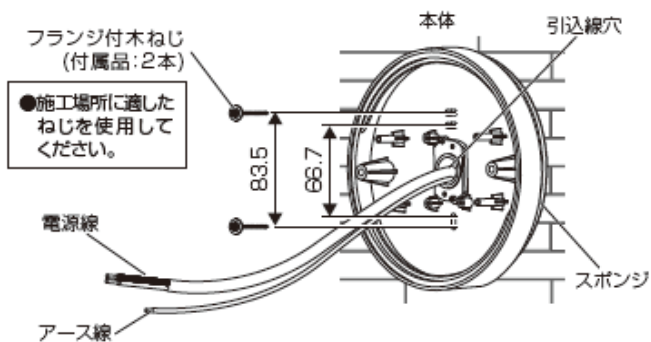
■電源線穴周辺(壁)
電源線穴周辺は防水シールで処置をしてください。



[外周施工の場合]
垂直面の場合は、水抜きを考慮し下端より約10mm残し、防水処置をしてください。

① 器具本体を壁面に取り付ける

器具の引込線穴より電源線とアース線を引き出してください。センサー部を下にして下図の取付ピッチを参照し、いずれか2点をしっかり固定してください。



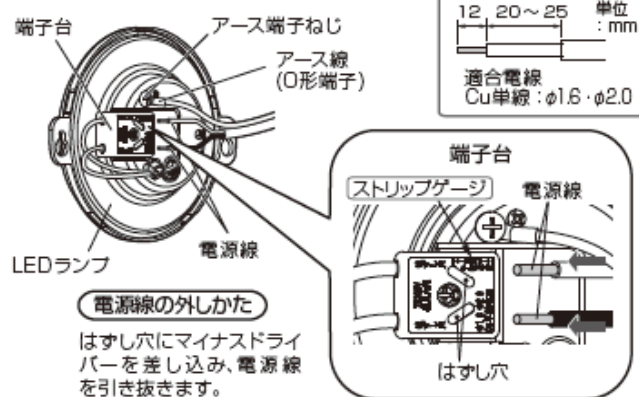
注意
スポンジと取付面との間に隙間がないことを確認して下さい。隙間があると水分が侵入し故障の原因になります。

② 電源線・アース線を接続する

LEDランプ裏面端子台のストリップゲージ(12mm)に合わせて電源線の被服をむき、電源端子台に確実に差し込みます。アース線はO形端子で接続します。



警告
電源線は指定の太さを使用してください。

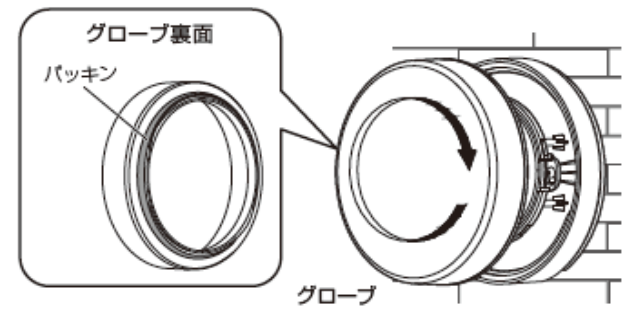


③ グローブを取り付ける

グローブ裏側のパッキンが正しく取り付けられていることを確認し、右に回して本体に取り付けてください。



警告
グローブは最後までしっかり回してください。取り付けが不十分な場合、湿気・水気の浸入による絶縁不良・感電の原因になります。



■角型の場合

グローブを水平に合わせてください。

